



題字 長野小学校6年 森本 華蓮さん

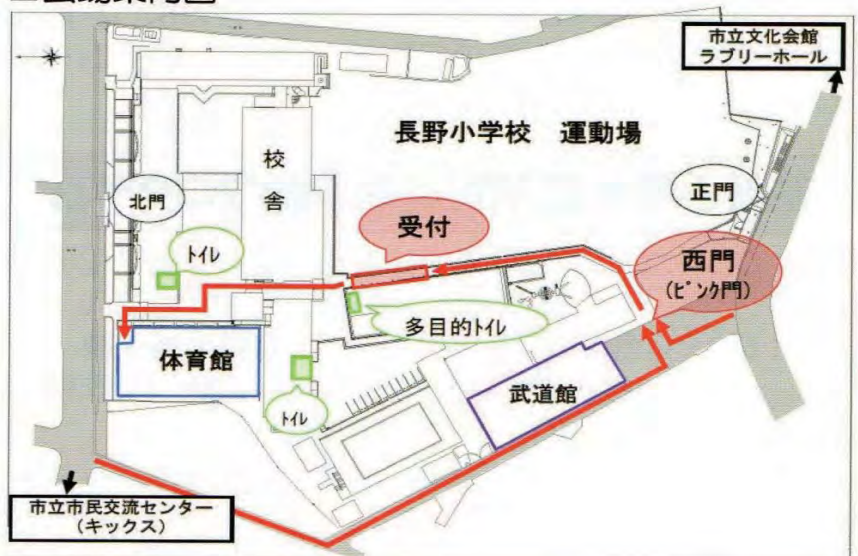
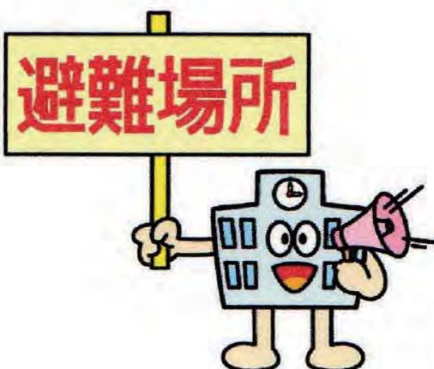
長野小学校区防災避難訓練を実施 3月16日(日) 午前9時～
～長野小学校区の安全安心をめざして～

長野小学校区まちづくり会議～ゆめ・街・ながの～では、市の危機管理室と協働で、長野小学校区防災避難訓練を実施します。これは、校区の安全・安心で快適に暮らせるまちづくりをめざして、震災など、もしもの時に備えて実施するもので、日ごろから地域で活動されている自主防災組織の皆様にもご協力いただきながら校区全体で取り組みます。地域、ご家族、ご近所同士で是非ご参加いただき、もしもの時に備えて防災を考えるきっかけにいただければと思います。

日時 平成26年3月16日(日) 午前9時～午後1時 雨天決行
 場所 長野小学校 校庭・体育館 (河内長野市西代町14-1)
 主催 長野小学校区まちづくり会議 ～ゆめ・街・ながの～
 共催 河内長野市国際交流協会 (KIFA)、公益財団法人大阪府国際交流財団 (OFIX)
 河内長野市

■会場案内図

※体育館は土足厳禁のため、上靴またはスリッパをお持ちください。



※訓練の詳細は裏面をご覧ください。

防災行政無線スピーカーの放送で避難を開始

放送日時 平成26年3月16日（日）午前9時

放送内容 **「これは訓練です。これは訓練です。こちらは、ほうさいながのしです。ただいま、長野小学校区住民に対して、避難勧告が発令されました。訓練に参加される方は、長野小学校に避難してください」 ※2回繰り返し**

※これは訓練を開始するための放送です。放送が聞こえなくても、9時になりましたら避難行動を始めてください。

被害想定 震源地 和歌山県北部（中央構造線）震度6強、マグニチュード7.3、倒壊戸数多数、死傷者720名（人口11,4千人の0.6%）、避難者13,000人、交通網遮断、ライフライン機能被害、火災発生

- ・午前9時の防災行政無線スピーカーの訓練開始の放送後、実際に地震が発生した場合を想像しながら、まず、ご自身とご家族の身体の安全確保、火元の安全確認をしてください。
- ・町会で参加される場合は、町会ごとに決めた安否確認場所や一時避難場所に集合し、その後町会でそろって長野小学校体育館へ避難してください。
- ・一般参加の方は、直接長野小学校へ避難してください。
- ・小学校へ到着したら、受付で「防災避難訓練受付カード」に必要事項を記入し、ご提出ください。体育館で応急訓練など参加していただきます。

災害から命を守るのは自分～地震発生！ その時あなたはどうしますか？～

東日本大震災の際、生死を大きく分けたのは、地震直後の判断と行動でした。「いざ」という時に、きちんと行動できるよう、防災訓練に参加するとともに、日頃の備えや災害発生時の行動について、家族で、学校で、職場で話し合ってみましょう。

長野小学校区防災避難訓練プログラム

- 9：00 ①防災行政無線による訓練放送→ ②長野小学校体育館へ避難→ ③受付で防災避難訓練受付カードに記入
- 10：00 ④訓練開始の挨拶→ ⑤応急手当訓練、三角巾の使用方法和応急担架の作成・搬送のポイント、初期消火訓練（屋外）、災害時伝言ダイヤルの説明、防災機材の展示 など
- 12：00 ⑥炊き出し訓練、非常食体験
- 13：00 ⑦終了

（注）受付後、10時までに体育館へお越し下さい。



防災は日ごろの備えから

定期的な家庭や近所で防災について話し合おう

災害時には、家族全員が協力し合うことが求められます。そのために、日ごろから家族で防災について話し合う機会をもちましよう。防災会議は一度で終わりにするのではなく、月に一回程度、定期的に開催することが大切です。



防災会議のテーマ

□ 一人ひとりの役割分担を決める

いざというとき誰が何をするのかを決めておく。高齢者や乳幼児などがある場合は、誰が支援の中心となるかも話し合う。

□ 家屋の危険個所をチェックする

□ 家の中の危険個所をチェックする

□ 非常持出品のチェックと入れ替え

□ 災害時の連絡方法や避難場所を確認

いざというとき、どこに避難すべきかを確認。また家族が離ればなれになったときの連絡方法も決めておく。



避難ルートを歩いてみよう

休日などを利用して、自宅から避難場所まで実際に歩いてみましょう。川のそばやがけに近い道、橋などはできるだけ避け、安全なルートを探してください。災害時の状況によっては、道路が通行止めになる恐れもあるので、複数のルートを見つけておくとう安心です。



非常持出品

避難するときに持ち出す最小限の必需品です。重すぎると避難に支障が出るので、必要最低限のものをまとめ、すぐに取り出せるところに保管しておきましょう。

ヘルメット・防災ずきん

落下物から頭を守るための必需品。必ず家族の人数分用意すること。



予備電池

意外に忘れがちなもの。懐中電灯、携帯ラジオ用に、少し多めに用意しておくとう安心。



救急医薬品・常備薬

キズ薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬、胃腸薬など。常備薬があれば忘れずに。



懐中電灯

停電時や夜間の移動に欠かせない。できれば一人にひとつずつ用意したい。



非常食

乾パンやアルファ化米など、火を通さずに食べられるものを。



貴重品

預貯金通帳、健康保険証、免許証など。現金は紙幣だけでなく、公衆電話用の10円玉も忘れずに。



携帯ラジオ

小型で軽く、FMとAMの両方を聴けるものがよい。



水

持ち運びに便利なペットボトル入りを。



生活用品

衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、簡易トイレなど。



非常備蓄品

災害復旧までの数日間を自活するためのものです。できれば5日間は自活できるだけの量を用意しておきましょう。

非常食

そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるものを。アルファ化米やレトルトのごはん、缶詰やレトルトのおかず、インスタントラーメン、チョコレートなど。しょうゆや味噌などの調味料も準備しておくとう便利。



生活用品

カセットコンロと予備のガスボンベ、毛布、衣類、洗面用具、マスク、トイレトペーパー、ビニール袋、使い捨てカイロ、キッチン用ラップ、生理用品など。



水

飲料水と生活用水を用意する。飲料水は、1人1日3リットルが自安。生活用水はプラスチックのタンクなどに入れて保存しておく。また風呂の水を次に入るまで残しておく習慣をつけると、いざというときに生活用水として利用できる。



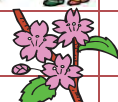
工具類

家屋が倒壊した場合などに備えて、救出活動に使えるスコップやパール、のこぎり、車のジャッキなどを用意しておく。



長野小学校区内で開催する ～ イベントを紹介 ～

開催日	イベント名	場 所
3月 7日(金) 8日(土)	生活情報展	ノバティホール お問合せ/56-2360
3月 9日(日)	ナガスポ みんなのスポーツフェスタ	長野中学校 お問合せ/56-2032
3月16日(日)	～ゆめ・街・ながの～ 長野小学校区防災避難訓練	長野小学校 お問合せ/53-1111 市民協働室
3月29日(土) ～4月13日(日)	さくらまつり さくらのライトアップ	長野公園ほか 緑の広場 お問合せ/62-2772
4月19日(土)	にぎわい市 (手作りマーケットなどの出店)	長野商店街(西商栄通り) お問合せ/26-7858
5月11日(日)	市民まつり	寺ヶ池公園ほか お問合せ/53-1111 自治振興課



平成25年度 ～ゆめ・街・ながの～ の活動紹介

● 「ほのぼのフェスタ」に参加しました

昨年10月27日(日)に、長野中学校区青少年健全育成会主催の「ほのぼのフェスタ」が長野中学校で開催され、今回は、～ゆめ・街・ながの～も「輪投げ」を出店しました。当日は、大人から子どもまで、合計233人の参加があり、一緒に輪投げを楽しみました。



● 「平成25年度第1回全体会議」を開催

昨年12月1日(日)に、「平成25年度第1回全体会議」をキックスで開催しました。～ゆめ・街・ながの～の構成団体などから30団体計45人に参加いただき、上半期事業報告の後、3月16日に開催する「長野小学校区防災避難訓練」に向けて、炊き出し訓練や訓練のプログラム等について話し合いました。



編集後記



今回の情報紙は、3月16日に行われる長野小学校区の防災避難訓練に先駆けて、大地震等災害時にどのように身を守るかについての特集としました。色々なところで目にする防災内容ですが、実際には何項目準備できているかを確認していただけたら幸いです。現在この訓練に向けて、大勢の有志が集まり会議を重ねています。いざという場合には地域力が試されると思いますが、会議室が窮屈に感じられるほど多くの方が、一つの目標に向かって熱心に協議する行為そのものが大きな地域力だと実感しております。また、今回の訓練には地域在住の外国の方々も参加されます。「避難所」の意味も知らない方がほとんどですが、地域の皆さんとたすけあい、理解を深めていただく機会になればと願っています。どうか気軽に声をかけてあげてください

事務局 板東 可奈子